

● 永田和宏 選

心だけせめて並んでいたい今 熊本アンテナ
 ショップの列に (東京都) 西出 和代
 ミサイルの配備はあれど避難所にクーラーは
 なし熊本地震 (北九州市) 福吉真知子
 出町橋左手かざしフレミング北山、比叡、大
 文字指す (大和郡山市) 四方 護
 正解のなき世へ放つ学校は正解だけを予らに
 競わす (春日市) 横山 辰生
 「らしくない自分になる」と夢語る君がまぶ
 しい高三の夏 (厚木市) 杉山久美子
 ☆代金を小銭で払うと云う客を断れぬうちは零
 細食堂 (宇部市) 小河原靖子
 隅田川の船に住む子も通ってた墨田区立二葉
 小学校 (武蔵野市) 山口 京子
 ☆恋人が恋人に「え？」と聞きかえす夜の電車
 のやわらかな場所 (和泉市) 星田 美紀
 ☆0・1秒 体で感じる者どうし陸上選手とア
 ナウンサーと (東京都) 上田 結香
 亡き父の古き日記に書かれおり「わが誕生日
 誰も気づかず」 (橋本市) 秋月 晶江

【評】熊本地震の歌が多く寄せられた。西出さんのように、如何に連帯できるか。四方さん、フレミング左手の法則。電流・磁界と力、覚えてる？ 横山さん、拙著『知の体力』は、このことも含めた教育論なのでお読みいただけるとうれしい。

◆ 川野里子 選

八月の光はつよく隣町で「大絶滅展」意味深
 に開かる (京都市) 森谷 弘志
 レッスンのさなかにスマホの警報音ミシミシ
 音立てピアノが揺れる (北九州市) 福吉真知子
 倒壊の瓦を除ける手作業の麦藁帽子のかすか
 な震え (札幌市) 田巻 成男
 炎天に空気死したり その強き花脈のままに
 カサブランカ落つ (東京都) 中村 雨
 災害にひとたび遭えば雑魚として扱われるら
 しこの国の今 (善通寺市) 安藤 千代
 顔洗うたびに私の輪郭を指先で確かめる生き
 ている (君津市) 八号坂唯一
 鉄パイプ沈む川底避けもせずムギワラトンボ
 が卵産む炎天 (福島市) 澤 正宏
 ☆恋人が恋人に「え？」と聞きかえす夜の電車
 のやわらかな場所 (和泉市) 星田 美紀
 ☆0・1秒 体で感じる者どうし陸上選手とア
 ナウンサーと (東京都) 上田 結香
 ほそりゆく岬の先まで耕して大根の種まくキ
 ャベツを終えて (三浦市) 秦 孝浩

【評】一首目、じわじわと「絶滅」が迫るかのよう。二首目、重いピアノの揺れが危うさを伝える。三首目、隠した心が帽子の鏝を震わせる。五首目、雑魚寝するしかないのか。九首目、選手と同じように体に競技を刻んでいるアナウンサーだ。